



ご進級おめでとうございます。元気いっぱいの8名の子どもたちと一緒にりす組がスタートしました。大きなスモックや通園帽子を被り、また1つ大きくなった姿が見られました。これからお友だちや保育教諭と共に毎日楽しく過ごし、新たにできるようになる喜びを感じながら、成長していく子どもたちの姿を保護者の皆様と共に見守っていきたいと思います。1年間、よろしくお願い致します。

りす組担任 野瀬莉子・山本ゆりえ



暖かく天気のいい日には、園庭で沢山遊びました。桜の花びらを見つけると、不思議そうに見つめたり、きりん組のお姉さんに渡してもらったりと季節を感じることができた園庭遊びでした。また、大きな滑り台にも積極的に挑戦をする子や、遊具の上から「ばあ〜！」とお友だちと顔を出して楽しむ子など、大きな園庭を端から端へと散策しながら楽しんでいました。そして、活動の幅も広がり、活発に体を動かして生き生きと過ごしていた子どもたちでした。

毎日の生活の中で、お友だちに興味を示す子が増えてきました。保育教諭が頭を撫でると子どもたちも真似て、お友だち同士で頭を撫で合う姿はとても可愛らしく癒される日々です。他にも、顔を近づけてみたり、顔を見合わせて笑い合ったりと、お友だちの関わりが増えていく中で微笑ましい姿がよく見られました。言葉数も増えてきた中で、保育教諭と一緒に単語を交わしながら楽しんでお話をする場面もたくさんあり、簡単なやりとりを繰り返して過ごしていました。



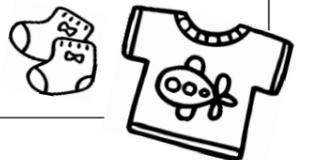
自分のロッカーや下駄箱、机にマークが付いているので、少しずつ覚えながら過ごしています。まだ自分のマークを覚えられていない子もいますが、着替えの際には「ぶっぶー（車のマーク）」「パオーン（象のマーク）」と指差しをしながら、かごを保育教諭のもとへ持ってきたり、給食時には自分のマークのシールが貼ってある所へ自ら座りに行ったりできるようになってきました。その都度、自分でできた達成感を感じる中で、自信に繋がり、嬉しそうな表情が見られました。

・絵本紹介・

午睡が始まる前に、「おやすみなさい」という絵本を読んでいます。仕掛け絵本になっているので、布団をかけると寝顔に変わる動物たちの絵を見て、「ねんね〜」と言いながら見て楽しんでいます。そして、絵本が終わると自分の布団を見つけて絵本と同じように、寝転がる姿も見られるようになり、絵本の後は午睡が始まるという見通しも自然と身に付いているように感じます。



衣類・スプーン・水筒・オムツなど名前が消えていないか、未記入ではないか確認して頂き、消えかかっている物には、再度名前を記入していただきますようお願いいたします。



・5月の予定・

- 20日（月）身体測定
- 25日（土）合同親子バス遠足
- 31日（金）お誕生会

